

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年12月27日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井運転状況
2015. 11. 12(木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16(月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024. 11. 21(木)	14	/	※3	/	4.3	/	15	/	72	170	150	/	汲み上げ中
2024. 11. 25(月)	/	※3	/	※3	/	12	/	※3	/	170	/	120	汲み上げ中
2024. 11. 28(木)	15	/	※3	/	3.8	/	15	/	78	170	160	/	汲み上げ中
2024. 12. 2(月)	/	※3	/	※3	/	12	/	※3	/	160	/	120	汲み上げ中
2024. 12. 5(木)	14	/	※3	/	3.2	/	15	/	72	170	160	/	汲み上げ中
2024. 12. 9(月)	/	※3	/	※3	/	11	/	※3	/	160	/	110	汲み上げ中
2024. 12. 12(木) ① ※1	16	50	85 ※4	120	4.1	11	16	63	73	170	170	110	汲み上げ中
2024. 12. 16(月) ② ※2	16	50 ※4	85	86	4.1	12	16	63 ※4	73	170	170	120	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	16	50	85	86	4.1	12	16	63	73	970	170	120	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 2、No. 4、No. 6、No. 8、No. 12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 1、No. 3、No. 5、No. 7、No. 9、No. 11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0.5262	0.0000	0.1781	0.1525	0.0027	0.0299	0.0218	0.0000	0.0575	0.0081	0.0033	0.0200	1.0000

※A No. 1～12: 12/15(日)～12/16(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。表記は小数点第五位を四捨五入した値。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024. 12. 9(月) ※B	11.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.5	0.0	6.0	1.5	0.4	3.4	23.3
2024. 12. 12(木) ①×④	8.4	0.0	15.1	18.3	0.0	0.3	0.3	0.0	4.2	1.4	0.6	2.2	50.9
2024. 12. 16(月) ②×④	8.4	0.0	15.1	13.1	0.0	0.4	0.3	0.0	4.2	1.4	0.6	2.4	45.9
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	8.4	0.0	15.1	13.1	0.0	0.4	0.3	0.0	4.2	7.8	0.6	2.4	52.4

※B 参考(前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No. 10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものだ。